

計 画 概 要

東御市の学校給食は、北御牧学校給食センターと小学校4校、中学校1校の自校式給食施設で賄われていますが、自校式給食センターは設置から40年ほど経過しています。近年の学校給食に対する衛生基準及び食物アレルギーへの対応、施設・設備の老朽化に対応するために田中小学校敷地に隣接する位置に小学校4校の新給食センターを建設します。また新給食センターでは、新たに炊飯エリアを設け、炊き立てのご飯を小学校4校・中学校1校に提供できるように計画します。さらに、子どもたちが食を通じて学ぶ「食育」を大切にし、実際の調理工程を見て学ぶことができる見学スペースや食育授業などが実施できる計画とします。

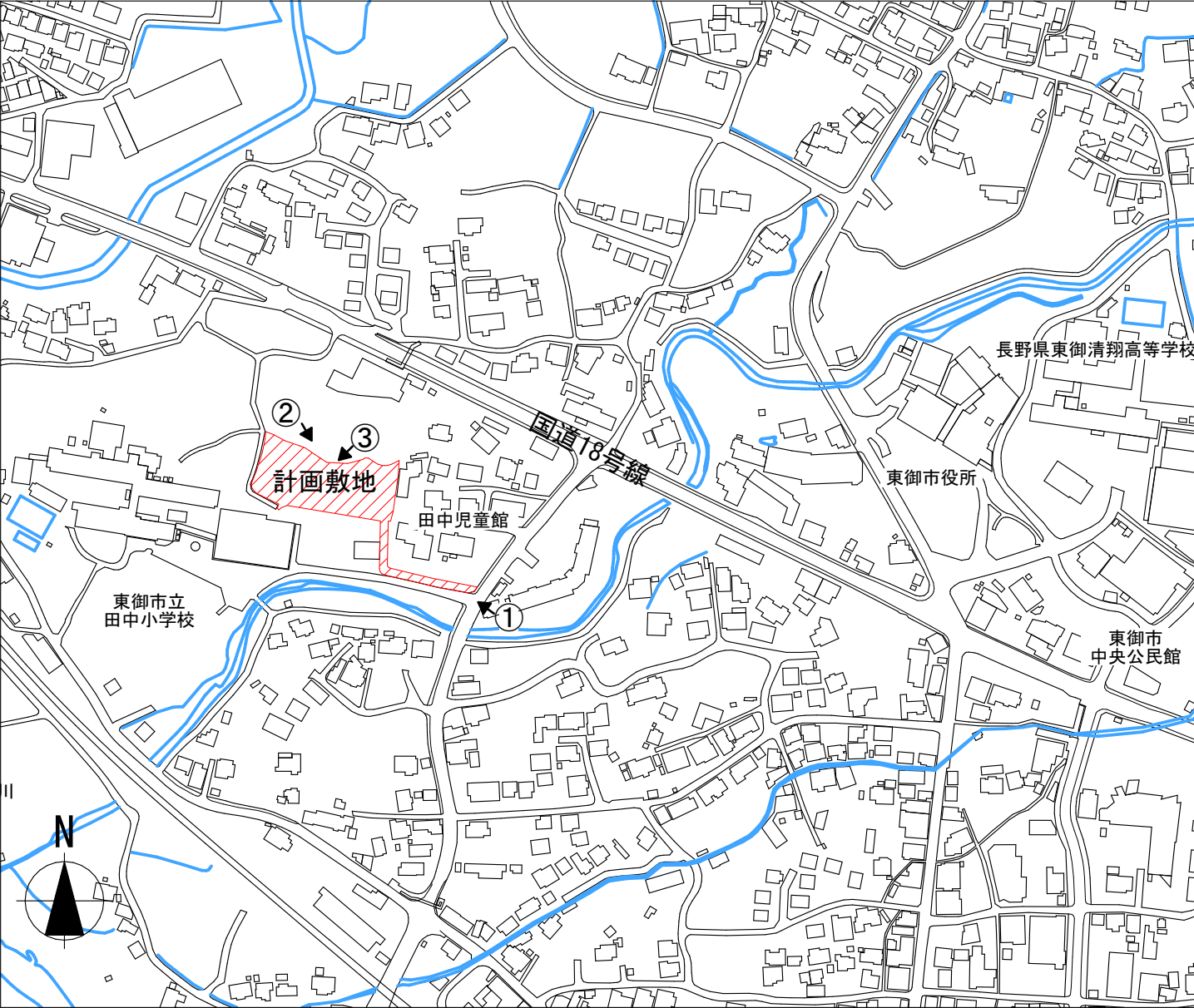
建 物 概 要

計画場所	：長野県東御市県字瓜田71-4他9筆
敷地面積	：約3,680㎡
用途地域・地区の指定	：非線引都市計画区域 第一種中高層住居専用地域
主要用途	：給食センター
工事種別	：新築
建築面積・建蔽率	：1,386.72㎡・37.7%
延床面積	：1,667.61㎡
容積率対象延床面積・容積率	：1,656.23㎡・45.0%（EV 5.69㎡×2 除く）
最高高さ・階数	：10.93m・地上2階建て
構造	：S造
調理概要	：1500食

基 本 方 針

周辺環境に配慮した計画	・建物は敷地中央付近に配置して敷地境界との離隔距離を確保し、周辺への騒音や臭気、日陰の影響を抑制します。 ・設備機器は低騒音型機器を採用し、周囲には防音パネルを設ける等、最大限の防音対策を行います。 ・防臭装置を設置した臭気ダクトは調理場内の臭気を効果的に脱臭します。
メンテナンスに配慮したもの	・サブエントランス付近に受水槽や排水除外施設をまとめることで設備のメンテナンスや更新が行いやすいように計画します。 ・設備のメンテナンスや更新のために建物を外周できるように敷地から3m以上確保する計画を行います。
安全性と機能性を重視した敷地内動線	・構内通路には必要に応じて徐行用の路面標示や、止まれの標識を設置します。 ・歩道や横断歩道など歩行者専用エリアを設置し、明確な歩者分離を行います。 ・駐車場から建物玄関まで接続し、安全に建物にアクセスできる計画とします。 ・食材入荷車両や配送車両が無理なく旋回できるよう、荷受エリアは14m以上、配送エリアは12m以上の車両旋回スペースを確保します。
高い衛生水準を確保した配置計画	・汚染区域と非汚染区域を明確に区分した計画とし、衛生的で効率的な内部動線を計画します。 ・アレルギーの混入を防止するために独立したアレルギー調理室を計画します。 ・野菜類、肉魚卵類など異なる食材動線は交差汚染を防止し、各調理工程の連系に配慮します。
効率的で質の高い施設・設備	・施設のコンパクト化と作業効率の向上、調理工程の確認を容易にするため、上処理・加熱調理は区画せず1室にまとめ、利便性を向上します。 ・連続炊飯システムの導入で作業負担軽減と炊き込みご飯など、多様な献立に対応できる計画とします。 ・洗浄室には食器用、食缶用、コンテナ用、アレルギー容器用と、それぞれ専用の洗浄機を配置し、作業の利便性を高めます。
食の学び場（食育推進）と情報発信機能の充実	・34名収容の会議室は、食育授業や衛生講習会等、幅広く活用できる計画とし、災害時に備蓄食材と移動式煮炊釜を備えます。 ・見学スペースからメインとなる煮炊き調理室が見学できる計画とします。

付 近 見 取 図



①建設敷地 市道から見る ②建設敷地 小学校側を見る ③建設敷地 隣地境界から見る



⑧ガス釜→電気釜 2 台

⑨マシンハッチ 追加

⑦器具洗浄コーナー 2 形状変更

⑥野菜下処理室 シンク・カウンター変更

⑤廃棄庫 面積減
荷受室 面積増

④器具洗浄コーナー 1 変更

③プラットホーム 階段位置変更

②職員専用玄関 追加
事務室 面積減

①風除室 変更

- 汚染作業区域
- 非汚染作業区域
- 高度清潔区域
- その他の区域(準備室)
- その他の区域(職員エリア)
- その他の区域(一般外来エリア)

